

CDFW用の複数のIPSECトンネルの作成

内容

[はじめに](#)

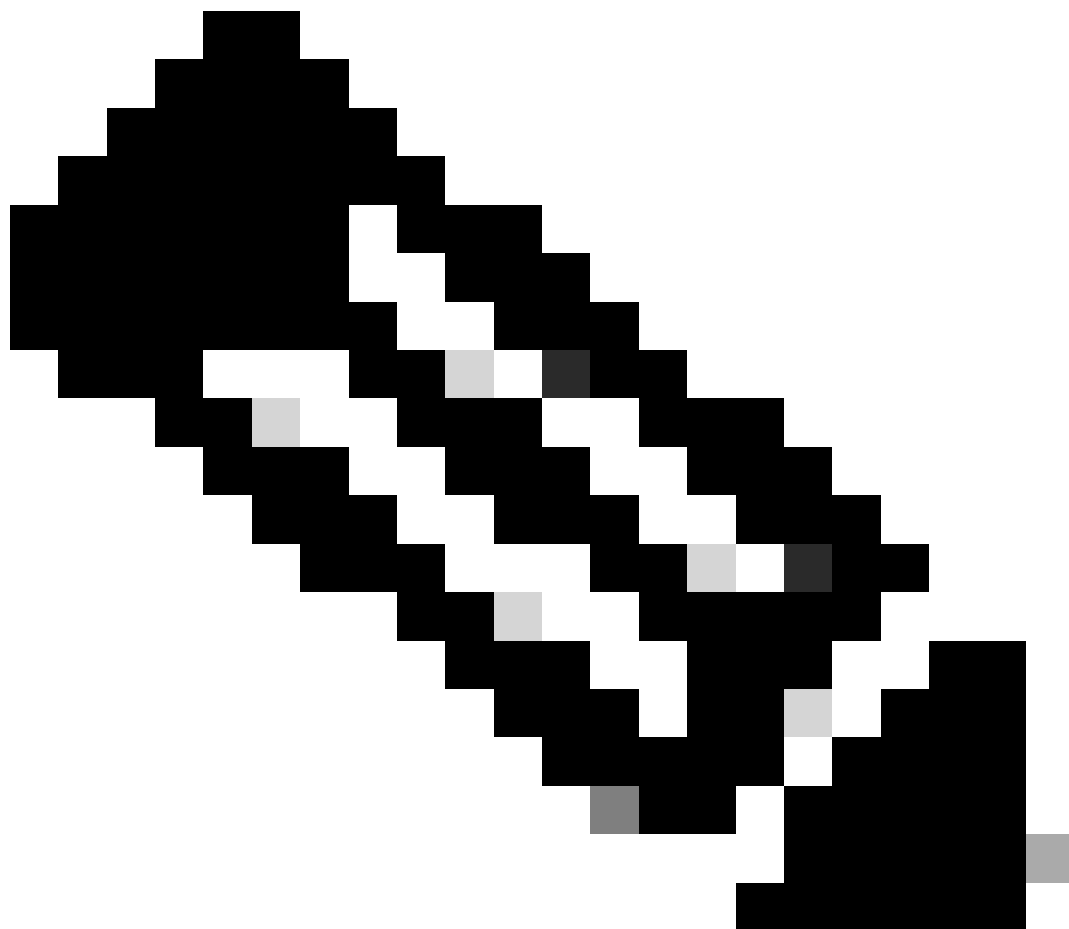
[トンネルの作成](#)

はじめに

このドキュメントでは、CDFW用の複数のIPSECトンネルを作成する方法について説明します。

トンネルの作成

Umbrella SIGには、同じ場所からでも複数のトンネルを作成できます。



注：同じトンネルIDを再利用することはできません。各IPSEC接続は、一意のトンネルIDを使用する必要があります。トンネルIDが重複していると、トラフィックの受け渡しが失敗する可能性があります。

FQDN VPN IDをサポートするデバイスの場合：

「ユーザFQDN」VPN IDを使用してトンネルを識別する場合、同じ出力IPの背後に複数のトンネルを作成できます。

- Umbrellaの(Deployments > Network Tunnels)にある「Other」プロファイルを使用して、ネットワークトンネルを設定します。
- これにより、オプションで、トンネルIDとしてIPアドレスの代わりに使用されるFQDNを設定できます。
- 設定済みの「ユーザFQDN」ピアIDを使用するように、デバイスを再設定します(例：site1@12345678-987654321-umbrella.com)。

トンネルは同じUmbrella DCで終端することもできます。たとえば、トンネルIDがsite1@12345678-987654321-umbrella.comおよびsite2@12345678-987654322-umbrella.comの場合、同じヘッドエンドで終端できる



注：同じトンネルIDを再利用することはできません。各IPSEC接続は、一意のトンネルIDを使用する必要があります。トンネルIDが重複していると、トラフィックの受け渡しが失敗する可能性があります。

同じ出力IPからマイアミのデータセンターへの複数の接続の例を次に示します。

(トンネルID)	SRC IP	DST IP	送信元ポート	DST PORT	プロトコル
one@123-123-umbrella.com	203.0.113.42	146.112.84.8	4500	4500	IPSEC
two@123-456-umbrella.com	203.0.113.42	146.112.84.8	4501	4500	IPSEC
three@123-789-umbrella.com	203.0.113.42	146.112.84.8	4502	4500	IPSEC

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。